共同試験場設立準備室発会式

委員長に久米氏　年内に場所等決定

県コンクリート骨材対策協議会

久米国幹委員長

県内の生コンなど建設資材7団体で構成する県コンクリート骨材対策協議会（会長・桑木喜行県生コンクリート工業組合理事長）は3日、鹿児島市のグリーンホテル錦生館で共同試験場設立準備室発会式を開き、今後の対応・運営に積極的に取り組み、早期完成を目指すことを誓い合ったほか、委員長に久米国幹氏（県コンクリート骨材対策協議会技術委員長）を選出した。

式では、桑木会長が今後の計画について、12月までに試験場の設置場所や設備内容、費用など方向性を決め、17年度中までには供用開始したいと説明。加えて、試験場は県央に造り、それに対する分所的な施設も考慮しなければならないとした上で、「試験場設置は大きな夢であり、とにかく他県にないような立派な施設を造りたい。本日を機に7団体が一層協力し合って積極的に取り組んでほしい」と挨拶。

続いて、事務局から設立の趣旨と経過について報告があった後、共同試験場準備室委員が選ばれ、委員長に久米氏、副委員長に鎮守良卓氏（県砕石協同組合連合会副会長）を選出した。

同協議会では、国が官民の役割分担の見直しと規制緩和の観点からJISマーク表示認証制度については17年度までに、民間事業者がつくる登録機関による実施へ移行することを決定。これに対応するため、昨年10月に共同試験場設置検討委員会を設置し、共同試験場設置に関する検討を始め、このたび7団体による共同試験場設立準備室を設置することになった。

共同試験場準備室委員は次の通り。

委員長＝久米国幹▽副委員長＝鎮守良卓▽委員＝佐伯貢（県コンクリート骨材対策協議会技術委員・エスピー生コン㈱工場長）鶴田一行（同・㈱ガイアテック技術部長）野添正文（県生コンクリート工業組合技術委員長）中薗晃（県砂利協同組合連合会副会長）河野道文（県コンクリート製品協同組合・インフラテック㈱技術部長）綾織民夫（県積ブロック工業組合事務局長）柳詰仁（県アスファルト合材協会事務局長）大城健彦（県再生骨材協会・県リサイクル事業協同組合理事工場長）▽事務局＝加世田修（県生コンクリート工業組合専務理事）

試験場設置に向け動き出した設立発会式
＝鹿児島市のグリーンホテル錦生館で

士会川薩支部総会

建築人としての責務を

県建築士会川薩支部（徳丸節男支部長、会員211人）は3日、川内市のホテル太陽パレスで川上道夫会長を迎え、7月開催の北薩林業活性化総会参加（宮之城町）や薩摩街道環境整備活動の実施、建築無料相談を実施する等の事業計画を決めた。

建築人としての責務全うを――と挨拶する
徳丸支部長＝川内市のホテル太陽パレスで

徳丸支部長は挨拶の中で「建設業を取り巻く環境は厳しいの一言につきる。私どもも研修会などを通して技術の向上に努めているところであるが、モラルやマナーの資質も重要である。各職場で建築人としての責務を全うしていただきたい」と話した。

川上会長は来賓祝辞で、同支部が本県代表として「建築士の集い」長崎大会に出席する等を報告。またCPD（継続研修）による技術の向上や会員増強・拡大について理解を求めた。総会後はCPD研修等で講習会を開いた。

司会は中俣知大理事。野元善文副支部長が事業報告。比志島清理事が収支決算、橋之口富雄監事が監査報告をした。開会の言葉は有上義昭副支部長、濱崎副支部長が閉会の言葉を述べた。

新年度役員は次の通り。

支部長＝徳丸節男（㈱田代組）▽副支部長＝有上義昭（川内土木事務所）濱崎茂（宮之城町）奥哲也（奥建築設計事務所）野元善文（太陽建設㈱）▽常任理事＝上野昭信（川内土木事務所）西一紀（西建築設計事務所）今井裕介（川内市役所）▽監事＝祁答院重秀（南日機工㈱）橋之口富雄（㈲橋之口設計）▽理事＝比志島清（㈱橋口組）吉永親（吉永建築設計事務所）今村裕（㈱アシスト設計）早崎洋一（㈱植村組）中俣知大（数寄楽舎㈲）野村芳満（野村芳満建築設計事務所）長坂正雄（㈲長坂建設）川畑史雄（㈱川内建築設計）下園政喜（㈱宇都組）橋口知章（㈱橋口組）上原敬（㈱春園組）小城時和（小城建築設計事務所）中村秀郎（㈱春園組）森尾常喜（㈱技建）有村修（アサヒ設計）福島和朗（川内市役所）諏訪原寿満（㈱諏訪原建設）上脇ゆきみ（上脇建築設計事務所）福山征志（㈲福山組）吉満光二郎（㈱吉満組）大園厚彦（入来町）大平メイ子（㈱植村組）

士会川薩支部青年・女性部総会

6月長崎大会で代表発表

活発な活動計画を決めた青年・女性部総会
＝川内市のホテル太陽パレスで

県建築士会川薩支部青年・女性部（吉満幸二郎部長、会員75人）は3日、川内市のホテル太陽パレスで通常総会を開き、ドラゴンボート（鶴田龍船祭）や第17回まちづくりウオッチング（川内市）に参加するなどの事業計画を決めた。また6月12日、長崎県佐世保市で開催の「建築士の集い」で川薩支部が代表発表するなどの報告があった。役員改選では吉満部長を再選、副部長に高山健二氏、原田誠氏、福山征志氏の3人を決めた。

吉満部長は「昨年は皆さんの協力で充実した1年でした。未来の子供たちのために私どもが元気を出し、一致協力して取り組んでいきましょう。今年も活発な事業を計画しています。皆さんの協力をお願いします」と挨拶した。

来賓の徳丸節男川薩支部長は挨拶の中で、青年・女性部の労をねぎらい「長崎大会での活躍を期待する」と激励した。なお、同大会では市民参加型「薩摩街道保存会」の活動について報告する。

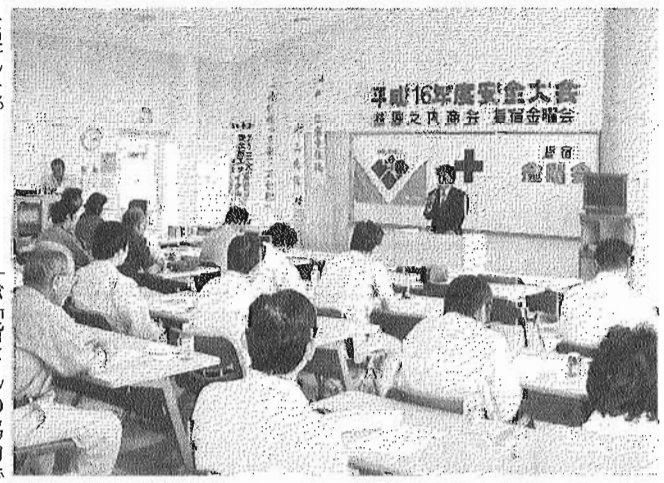
司会は大平メイ子評議員（㈱植村組）。議長は吉留博文評議員（吉留建設㈲）。開会の言葉は原田誠副部長、福山副部長が閉会の言葉を述べた。

新年度役員は次の通り。

部長＝吉満光二郎（川内殖産㈱）▽副部長＝高山健二（県川内土木事務所）原田誠（㈱植村組）福山征志（㈲福山組）▽書記会計＝別府正弘（数奇楽舎㈲）▽監事＝藤井孝彦（川内市役所）上脇ゆきみ（上脇建築設計事務所）

堀之内商会・指宿金曜会安全大会

災害防止を徹底促進



安全への意識高揚を促した安全大会
＝指宿市のふれあいプラザなのはな館

㈱堀之内商会（堀之内茂社長）と同社安全協力会の指宿金曜会（会長・今村睦夫㈲今村電設社長）は3日、指宿市のふれあいプラザなのはな館で16年度安全大会を開き、労働災害防止に対する意識の高揚と安全管理の徹底を促した。

冒頭、物故者に対して黙とうを捧げた後、金曜会の今村会長と堀之内社長、竹﨑謙一安全推進委員長（㈲竹﨑電設社長）が「皆さんの協力で、すばらしい安全大会になることを祈念したい」、「若年者の思考を無視し、古い概念にとらわれていては新たな事業は創出できない。街の活性化ついて建設的な発想とアイデアを持って地域住民とともに考え、取り組んでいくことが新しい街づくりへとつながるものと確信している」、「健康あっての仕事。年に一回の定期健康診断は必ず受けていただき、安全で明るい職場づくりに努めていただきたい」とそれぞれの立場から挨拶。

続いて、協力会社安全功労、安全標語表彰の後、信楽寺の村上堯信住職による講話が行われ、参加者は真剣な面持ちで受講していた。

最後に、安全推進副委員長を務める㈲大村産業の大村義一氏が力強く大会宣言を読み上げ、全員で明日からの現場作業に対する安全管理の徹底を確認した。

また、当日は市内にある同社の現場2カ所を4班に分かれて厳密にパトロール。特に、足場関係に対する安全対策へのチェックを重点的に実施されたが、概ね良好との診断がなされた。

表彰者は次の通り。

協力会社表彰＝㈲奈良新建材（奈良勇）丸栄設備㈲（丸山邦廣）▽安全標語表彰＝木原昭博　大村昭子　池堂龍一　前原嘉孝

エコサポートTGAL

ISOセミナー 10日、鹿児島市で

NPO法人エコサポートTGAL（久留正成理事長）は10日午前10時から、鹿児島市社会福祉協議会ボランティアセンターで「ISO14001とコンパクト環境ISO～最近の動向と経営への活用法～」セミナーを開く。受講費は1000円、定員は20人。

セミナーは、環境経営を取り巻く新たな動向を紹介し、経営にとって有効な環境マネジメントシステムの選択法と経営への生かし方などを事例を交えて解説する。

申し込み、問い合わせ先は、エコサポートTGAL（☎・FAX0999・218・8837）担当・久留まで。